



4年国語科の授業を参観しました！

前号の6年社会科に引き続き、校内研修の一環として、9月10日に4年の国語科の授業がありました。

対話についての学習です。次のような場面をもとに学習しました。

- 姉…これから友達が遊びに来るので、部屋をきれいにしたい。
- 弟…たなをそうじするために、おもちゃや本を出している。

このような状況で、お姉さんが家に帰ってきたときにどのような言葉かけが適当なのかを考えていきました。「こんなに散らかして！早く片付けて！」とお姉さんが弟に声をかけると弟は腹を立ててしまいます。なぜ腹を立てるかというと、姉も弟もお互いの気持ちや状況を知らないからです。子供達は、相手の立場に立って気持ちを想像することの必要性に気づいていきました。まず、「何をしているの？」「何で本やおもちゃを出しているの？」と弟の気持ちをたずねます。その後に「後で、友達が家に来るから、一緒に片付けようね」とお姉さん自身の気持ちを伝えていくと、「対話」が上手くいくのではないかと子供達は考えました。授業の最後には「お互いが納得できる言い方をするには、自分のことだけを言うのではなく、相手の気持ちや理由を考えることが大切」と自分たちの言葉でまとめることができました。対話をするときに大切なことを子供達の力で気づくことができたことが素晴らしいかったです。

また、4年生2人の仲の良さも素晴らしいです。お互いが何でも言い合える仲の良さです。何でも言い合えると言うことは、お互いが受け入れて理解し合っているということだと思います。教育委員会から来ていただいた先生からも協力する態度や仲の良さなどを褒めていただきました。4年生には4月の始業式の時に「2人で仲よく伸びていくことを期待しています」と話しました。しっかり期待に応えてくれていることもうれしかったです。

これからも、子供達が対話をしていくことがたくさんあると思います。今日の学習を生かして、お互いが納得できる対話をしてくれることと思います。



4年見学旅行 通潤橋へ行つきました！

9月5日に4年生の見学旅行がありました。今年は、二見小の3・4年生と一緒に行きました。まずは、マルキン食品の工場見学です。豆腐ができるまでの工程を見学することができました。豆腐の試食や豆乳の試飲もさせていただきました。次は、通潤橋です。着いたらまずは昼食です。おいしいお弁当を食べた後は、二見小の友達と遊びました。ガイドさんの説明があり、通潤橋の放水を見ることができたので充実した学習ができました。最後は、清和文楽館にいきました。展示物にびっくりしながらも、伝統芸能に触れることができました。



今回は、4年生の特集号になりました！